

既に配布した版と最終版の違いとしては、文章全体について文章表現の適正化（誤植の修正を含む。）を行っているほか、主な点として、以下について加除を行っております。

- P.12<経緯>の項の「また、同日、報告漏れがあった旨を公表した。＜参考資料 6＞」を削除
  
- P.46「補注 6」－「(平成 31 年度予算概算要求)」の項に「○ 賃金福祉統計室では、これまでの執行実績に照らし、仮に実態に合わせて調査計画を変更したとしても調査を行うことは可能であると認識している。」を追加